

(仮称) エキスポランド跡地複合施設開発事業に係る環境影響評価  
事後調査報告書(工事中)(平成 25 年度～28 年度版)の概要

環境部環境政策室

1 内 容

平成 28 年(2016 年)8 月に(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業に係る工事が完了したことにより、事後調査計画書(平成 25 年(2013 年)12 月)に基づいて、工事期間である平成 26 年(2014 年)2 月～平成 28 年(2016 年)8 月に事業者が実施した大気、騒音・振動に係る調査結果と、評価書記載の予測・評価結果との検証を行うとともに、事業者が示した環境保全措置の実施状況をとりまとめている。

本報告書は、本市環境まちづくり影響評価条例の規定により、本市へ提出することとなっている。

2 受理日

平成 29 年(2017 年)6 月 30 日(金)

3 事業者

三井不動産株式会社

4 報告の概要と所見

(1) 大気汚染

工事中の二酸化窒素及び浮遊粒子状物質(日平均値及び 1 時間値)については、建設機械及び工事用車両の種類、稼働台数・時間を把握することにより、排出量を算出したところ、評価書での予測値を下回っている。また、周辺地域での濃度及び近接事業との複合影響についても、評価書における予測結果と同等もしくはこれを下回っており、問題はなかった。

(2) 騒音・振動

工事中の、建設機械の稼働による騒音・振動測定結果は、評価の基準値を下回っており、問題はなかった。

(3) 環境保全措置の実施状況

工事の実施にあたっての大気汚染や騒音防止、環境に配慮した製品の採用など 63 項目、施設供用にあたっての地球温暖化対策、自然環境の保全への対応など 30 項目、水循環、生活環境、廃棄物への対応など 23 項目、日照障害、景観、安心安全のまちづくりへの対応など 15 項目、交通混雑・安全への対応など 12 項目の環境保全措置を講じている。